

平成26年度 生活指導部 1学期分掌マネジメント

岩美町立岩美中学校

<p>学校教育目標</p>	<p>生活のリズム（望ましい睡眠・食事のあり方、メディアとのつきあい方）、生活習慣（身だしなみ、清潔感、整理整頓）を定着させ、自主・自立の精神を養い、共生の精神を尊重する人間関係づくりを構築し、学力向上をめざす。</p>												
<p>重点努力事項</p>	<p>(1) 生活リズムや生活習慣を身につけさせ、学習規律や学習態度の確立、学習習慣を定着させることによって、基礎学力の向上をめざす。 (2) 人間関係を育む学級経営、学習指導、学校行事、生徒会行事、部活動を通して、「学校が楽しくて満足している」と実感できる、共に生きる集団づくりをめざす。 (3) 生徒一人ひとりが、価値ある存在として実感することができ、自分の生き方に希望や誇りをもって、「社会とどう向き合い、社会とどう関わっていくか」を形成し、自己実現を図っていくことができる学校づくりをめざす。</p>												
<p>分掌重点目標</p>	<p>規則正しい生活習慣を定着させるとともに、ルール・マナー・モラルの向上と地域へに貢献する意欲を高める。</p>												
<p>H26年度への提言 Action</p>	<p>分掌がめざす 生徒の姿</p>	<p>分掌目標 Plan</p>	<p>主な活動 Do</p>	<p>活動へ向けての努力事項 Do</p>					<p>到達目標</p>	<p>評価基準(Check)</p>	<p>成果と課題 Do&Check</p>	<p>二期への提言 Action</p>	
<p>現状を維持できるように委員会活動の充実が必要。TV視聴や朝食について、保護者啓発の方法を検討すること。</p> <p>朝食を食べない生徒に対して個別指導を実施した。継続指導が必要。</p> <p>朝食について、保護者啓発の方法を検討すること。</p> <p>歯磨きの継続指導 自転車通学生徒への継続的指導。特に雨天時、降雪時の自転車登校禁止について、保護者に徹底する必要がある。</p> <p>教育相談アンケートを2学期2回実施した。特に大きな行事のあとに9月10月末に実施したのが生徒の実態調査としてよかった。Q-U検査との関係を考えて実施することも必要。</p> <p>「個別の指導計画」を作成することはできたが、支援の内容の検討や適切な支援ができる環境づくりが必要である。「個別の指導計画」が必要な生徒かどうかを判断し、各学年や教科で連携して適切な支援ができるように「個別の指導計画」の作成の仕方や内容を考えることが必要である。</p>	<p>・・・ 自明ル自人 他る1分に をいれを喜 価値を大ば 値授守切れ あ、りに 感ル正 ・・し 役マイ 立ナ生 ち1活 感、習 をモ慣 得ラと らル規 れの律 確を 活立定 動を着 めさせ 増させ やする す</p>	<p>○○○ 達ル規 成1則 感ル正 ・・し 役マイ 立ナ生 ち1活 感、習 をモ慣 得ラと らル規 れの律 確を 活立定 動を着 めさせ 増させ やする す</p>	<p>生活指導</p> <p>・オリエンテーションによる一斉指導 ・GW前休前指導</p> <p>・テスト週間での下校指導 ・合い服への全体指導</p> <p>・テスト週間での下校指導 ・夏服への全体指導</p> <p>・夏休み前休前指導</p> <p>生活振り返りアンケート実施→分析</p>	<p>食育指導</p> <p>・オリエンテーションによる一斉指導</p> <p>・食育月間 ・歯の衛生週間</p> <p>給食時の指導、食育掲示の実施</p> <p>献立表、食育だよりによる啓発活動</p>	<p>健康安全指導</p> <p>・オリエンテーションによる一斉指導 ・各種健康調査 ・内科健診(3年) ・身体測定 ・机椅子の調整 ・交通安全指導 ・避難訓練</p> <p>・歯科検診 ・眼科検診 ・尿検査 ・浦富マラソン ・内科健診(1年)</p> <p>・内科健診(2年) ・新体力テスト ・いのちの出前授業(3年生) ・学校保健委員会 ・救急法研修会</p> <p>歯みがき強化週間の実施</p>	<p>不適応対策 教育相談活動</p> <p>・欠席等の状況把握とタイムリーな対応(年度当初の揺れ動<状況について)</p> <p>・不適応対策委員会(連休明けまでの状況と変容について) ・全校教育相談アンケート(連休明け)</p> <p>・SCを柱として、小中事例検討会で子どもの課題を見る目 を、小学校と勉強会(町教委主催)</p> <p>・不適応対策委員会(連休以降、6.7月までの状況及び変容について)</p> <p>スクールカウンセラーとの連携(特に、保護者に対しての助言、方向付け)</p>	<p>特別支援教育</p> <p>生徒理解職員会 第一回支援委員会の実施 LD等専門員巡回相談 第一回校内就学指導委員会 生徒支援校内研修会</p> <p>関係諸機関との連携</p>	<p>道徳教育</p> <p>1-(1)基本的生活習慣 1-(4)理想の実現 1-(5)向上心 4-(5)勤労と奉仕の精神</p> <p>副読本の計画的活用により、自尊感情を高めていく指導にあたる</p> <p>学校行事を通して、集団での存在意義を意識させ、社会の形成に主体的に参画する態度を育てる</p>	<p>人権教育</p> <p>・学級ひらき(仲間づくり) ・年間指導計画の検討</p> <p>・人権学習アンケート</p> <p>・人権教育授業参観 ・人権作文</p> <p>人権学習 1年 人間関係を豊かに 1年 子どもの権利条約 2年 統一応募用紙の取り組みに</p> <p>生徒たちに育てたい資質・能力(岩美町・教科で設定)を意識した日々の実践の積み重ねを行う</p>	<p>環境美化</p> <p>・オリエンテーションによる一斉指導</p> <p>・校内緑化活動 ・節水・節電・無言掃除への取り組み ・TEAS活動</p> <p>委員会の取り組みを全校生徒に反映させるための支援体制をつくる</p>	<p>○早寝・早起き・朝食をとることを生徒・保護者に意識づけ、習慣化をめざす。 ○テレビ視聴時間やパソコン・ゲーム時間を自己管理できるようにさせる。</p> <p>○「早寝・早起き・朝ごはん」の重要性を生徒、保護者が理解する。 ○発達段階に応じた食指導を実施する。</p> <p>○生徒に「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣の定着を図る。 ○給食後の歯みがき、夜の歯みがきの習慣付けをし、さらに正しい歯みがき方法を意識づける。</p> <p>○不適応生徒について、状況と変容の把握に努め、前年度3学期よりも教室復帰に近づける。 ○5月実施の教育相談アンケート等により、不適応ではないがその心配のある生徒の把握に努め、迅速に対応する。</p> <p>○「個別の支援計画」に基づいて教職員が連携して個別支援を行うことができる。</p> <p>○望ましい生活習慣の定着を図る ○礼儀の意味を理解しその場に応じた言動をとる生徒の育成 ○自他の生命を尊重する生徒の育成 ○秩序と規律を高める生徒の育成</p> <p>○自分の思いを表現し、人の思いを受け止めながら、落ち着いた生活を実践することができる。 ○相手との対等な関係を考えながら会話・行動しようとする事ができる。</p> <p>○積極的に清掃活動に取り組む生徒が増える。 ○緑化ボランティアの増加 ○生徒の活動により、テスの意識が高まる。</p>	<p>○生活振り返りアンケート 「1日の睡眠時間」7～8時間が80%。 「就寝時刻」0時以降が20%以下。 「起床時刻」6時半頃までが60%以上。 「朝食をとる」が90%以上。 「平日のTV視聴」2時間までが65%以上。</p> <p>○生活振り返りアンケート 「朝食をとる」が90%以上。 ○保護者質問紙 「学年・学級便りや連絡文書をよく読んでいる」肯定意見90%以上。 ○町内保育所における食指導の実施。</p> <p>○生活振り返りアンケート 「朝食をとる」が90%以上 ○睡眠時間7時間以下の生徒が50%以下 ○夜の歯みがき3分以上60%</p> <p>○全校教育相談アンケート「不安なこと、困っていること、心配なこと」を挙げる事ができる生徒50%以上 ○教職員質問紙「学校不適応対策は委員会を中心に計画的に実施されている」肯定的意見90%以上</p> <p>○教職員質問紙「一人ひとりの生徒に対し綿密な特別支援教育が実施されている」肯定的意見85%以上</p> <p>◇生徒質問紙『私は先生や友だちから大切にされている』の項目で、肯定的意見90%以上(昨年92%) ◇生活振り返りアンケート『学校生活の中で、生徒同士で声かけをして問題を解決する活動ができたか』の項目で、肯定的意見90%以上(昨年86%) ◇生徒質問紙『1学期望ましい人間関係をつくる事ができて楽しかった』の項目で、肯定的意見95%以上(昨年94%)</p> <p>◇生徒質問紙 「テスを意識している」の肯定的評価かが84%以上(昨年82%)</p>	